

在セネガル日本国大使館月報

2025年6月

主な出来事

セネガル

(外政)

- 22-27日、ソンコ首相は中国訪問。22日、セネガル投資・大規模工事促進公社(APIX)と在中国セネガル大使館共催の中国・セネガルフォーラムにて中国人投資家らに対セネガル投資を呼びかけた。25日、天津市で開催された世界経済フォーラムに出席し、世界の投資家に向けてアフリカにさらに投資するよう訴えた。27日、習近平国家主席を表敬し、インフラ、交通、科学技術、職業訓練、農業、エネルギー、産業等について協議。(23、26、28日 Le Soleil)

(日本関連)

- 26日、JICA海外協力隊派遣45周年記念式典が開催され、赤松駐セネガル日本国大使、ファイ政府副事務局長らが出席した。(27日 Le Soleil)

(経済)

- 25日、世界銀行は、セネガル政府による債務の透明性確保、財政管理の強化、財源確保の強化を目的とするプログラムに対し1億1,500万米ドルを拠出することを発表。(26日 Le Soleil)

ガーボベルデ

- 2日、次期第80回国連総会の副議長国にカーボベルデが選出された。議長はベアボック元ドイツ外務大臣。(3日 Expresso das Ilhas)
- 19日、赤松駐カーボベルデ日本国大使はネーヴェシュ大統領に信任状を奉呈。(19日 infopress)
- 25日、コレイア・エ・シルヴァ首相は、世界銀行による所得区分の更新により、カーボベルデが上位中所得国に分類されることを公表。(26日 Expresso das Ilhas)

ガンビア

- 世界銀行は、ガンビアの農村部と都市部の交通インフラの強化及び農村部のエネルギーインフラの改善を目的に5,260万米ドルを拠出することを公表。(2日 The Point)

ギニアビサウ

- 16日、エンバロ大統領は、イランとイスラエルに対し即時停戦を呼びかけるとともに、停戦が実現しなければ適切な措置をとるとの発言を行った。(16日 Observator)

セネガル

(内政)

内政一般

- 7日のタバスキを機に、ファイ大統領は国民に向けて対話と協調の精神を持つよう呼びかけた。(10日 Le Soleil)
- 12-13日、ファイ大統領は、2日間に渡って北部地域の経済状況を視察。(13日 Le Soleil)

(外政)

二国間・多国間関係

- 1日、ソンコ首相はギニアを訪問し、バー首相と会談。3日、シエラレオネを訪問し、ビオ大統領と会談。(2、4日 Le Soleil)
- 国連国際法委員会の副委員長にダカル大学法学・政治学部のアリウン・サル教授が選出された。(2日 Le Soleil)
- 2日、駐セネガル英国大使は、セネガル・英国友好の日に、セネガル海軍に対して海洋監視レーダーを供与することを公表。犯罪、海洋資源、排他的経済水域の監視に活用される。(3日 Le Soleil)
- 12日、ソンコ首相は、セネガルを訪問中のマコソ・コンゴ(共)首相と共同記者会見を開催し、両国の経済関係強化に向けてアドホック委員会を設立することを公表。(13日 Le Soleil)
- 16日、外務省はイランとイスラエルの紛争を受け、両国の攻撃を非難するとともに即時停戦を呼びかける声明を発出。(18日 Le Soleil)
- ファイ大統領は、22-23日に開催された ECOWAS の第67回定例首脳会合に出席。(23日 Le Soleil)
- 22-27日、ソンコ首相は中国訪問。22日、セネガル投資・大規模工事促進公社(APIX)と在中国セネガル大使館共催の中国・セネガルフォーラムにて中国人投資家らに対セネガル投資を呼びかけた。25日、天津市で開催された世界経済フォーラムに出席し、世界の投資家に向けてアフリカにさらに投資するよう訴えた。27日、習近平国家主席を表敬し、インフラ、交通、科学技術、職業訓練、農業、エネルギー、産業等について協議。(23、26、28日 Le Soleil)
- 30日、第4回国際開発資金会合に参加すべくスペインを訪問中のファイ大統領は、マクロン仏大統領と会談。サンチェス・スペイン首相、グテーレス国連事務総長と会談。(7月1日 Le Soleil)

日本関連

- 26日、JICA海外協力隊派遣45周年記念式典が開催され、赤松駐セネガル日本国大使、ファイ外務省次官補らが出席した。(27日 Le Soleil)

(経済)

経済一般

- 19-21日にセネガルで開催される第12回国際食品・食品加工サロンの開会式にジョップ産業・商業大臣が出席。本サロンは200を超えるセネガル国内外の企業が参加。(20日 Le Soleil)
- 25日、世界銀行は、セネガル政府による債務の透明性確保、財政管理の強化、財源確保の強化を目的とするプログラムに対し1億1,500万米ドルを拠出することを発表。(26日 Le Soleil)

(社会)

- 10日、英国はダカル市内に英国インターナショナルスクールを開校し、国民教育省の次官が開校式に出席。(11日 Le Soleil)
- 世界銀行は、ダカル市内の都市交通の改善に向け、BRT(バス高速輸送)とTER(地域高速鉄道)を結びつける事業に1億米ドルを拠出することを公表。(19日 Le Quotidien)
- 16日、理工系の高等教育資格(バカロレア)試験が始まった。受験者数は3,446人(女性は57.89%)(去年は3,411人)。(16日 Le Soleil)
- 8-18日に開催されたアフリカ数学オリンピックでセネガルは9個のメダル(うち金2個)を獲得し、アフ

リカ4位となった(昨年は7位)。1位は南アフリカ、2位チュニジア、3位コートジボワール。(21日 Le Soleil)

カーボベルデ

- 2日、次期第80回国連総会の副議長国にカーボベルデが選出された。議長はベアボック元ドイツ外務大臣。(3日 Expresso das Ilhas)
- 6日、国立統計研究所は、2024年の失業率が8.0%で、前年より2.3ポイント低下したことを公表。(6日 Expresso das Ilhas)
- 10日、世界銀行が公表した世界経済見通しに関する報告書は、今年のカーボベルデの経済成長率を5.9%と予想。ポルトガル語圏アフリカで最も成長するとの見通しを示した。(10日 Expresso das Ilhas)
- ENAPOR(カーボベルデ港湾公社)総裁によれば、クルーズターミナルの開港により、2024年にはカーボベルデに世界から250隻のクルーズ船が寄港すると見込まれる。(16日 balai CV)
- 11日、カーボベルデ投資促進庁は、18、19日サル島でカーボベルデ投資フォーラム、20日同島でEU・カーボベルデグローバル・ゲートウェイ投資フォーラムが開催され、コレイア・エ・シルヴァ首相はじめ複数閣僚が参加予定と発表。(11日 カーボベルデ投資促進庁Facebook)
- 19日、赤松駐カーボベルデ日本国大使はネーヴェシュ大統領に信任状を奉呈。(19日 infopress)
- 25日、コレイア・エ・シルヴァ首相は、世界銀行による所得区分の更新により、カーボベルデが上位中所得国に分類されることを公表。(26日 Expresso das Ilhas)
- 27日、コレイア・エ・シルヴァ首相は、カーボベルデ独立50周年の祝賀行事の一環で米国とポルトガルへの公式訪問を開始。米国では在留カーボベルデ人との会合、ポルトガルでは独立記念式典に参加予定。(27日 balai CV)
- 世界銀行によれば、カーボベルデの2024年実質国内総生産(GDP)は主に観光業に牽引され、7.3%の成長を遂げた。(29日 Expresso das Ilhas)

ガンビア

- 1日、ガンビア・エジプト国交樹立60周年式を機にタンガラ外務大臣はカイロを訪問し、アブデルアティー・エジプト外務大臣と貿易、農業、エネルギー、インフラ等の分野で協力を進めていくことを確認。(9日 The Point)
- 世界銀行は、ガンビアの農村部と都市部の交通インフラの強化及び農村部のエネルギーインフラの改善を目的に5,260万米ドルを拠出することを公表。(2日 The Point)
- タンガラ外務大臣が19日、国連平和構築委員会のハイレベルセッションの基調講演にて、ガンビアのこれまでの持続的は平和への歩みについて語ることが公表された。(18日 The Point)
- IMFの理事会は、ガンビアの気候変動対策を目的とするプログラムに対し、6,355万米ドル相当の特別引出権を割り当てることを決定。(23日 The Point)
- 第67回ECOWAS定例首脳会合は、ガンビアにおける平和構築ミッションを2年間延長することを決

定。(24日 The Point)

ギニアビサウ

- 2日、国家警備隊と軍の間で発生した銃撃事件に関し、クーデタ未遂で拘束されたチョンゴ国家警備隊員に対し懲役8年の判決が下された。(2日 DW)
- 3月18日に汚職疑惑で解任されたファトゥマタ・ジャウ・バルデ農業・農村開発大臣の後任にケタ・バルデが任命された。(2日 ang)
- 5日、エンバロ大統領はマカオを訪問し、マカオフォーラムの常設事務局のメンバーと会談。ポルトガル語諸国共同体と同フォーラムの連結強化に向け尽力していく意思を示した。(6日 O Democrata)
- 16日、エンバロ大統領は、イランとイスラエルに対し即時停戦を呼びかけるとともに、停戦が実現しなければ適切な措置をとるとの発言を行った。(16日 Observator)
- 24日、エンバロ大統領はモザンビーク独立50周年を祝うべく同国を訪問し、マプト大統領と会談。(24日 大統領府Facebook)

(注) 本月報は、セネガル、カーボベルデ、ガンビア、ギニアビサウの「報道」を当館限りでまとめたもの。

(了)